

北川原公園ごみ搬入路に関する 違法状態解消に向けた取り組み状況

- 1 これまでの経過
- 2 解消策の検討状況
- 3 都市計画公園の変更

令和7年2月15日（土）
日野市 環境共生部

2 これまでの経過

年 月	内 容
令和5年4～5月	『北川原公園ごみ搬入路裁判に関する経過報告及び違法性解消』 についての住民説明会を開催。 対象：①北川原公園周辺4自治会地区住民 ②クリーンセンター地元5自治会地区住民
令和5年8月	『北川原公園ごみ搬入路裁判に関する経過報告及び違法性解消』 についての全市民向け説明会（中学校区毎、全8回）を開催。
令和5年10月 ～令和6年8月	『日野市北川原公園ごみ搬入路の違法状態解消に向けた検討 会』を発足。8回の検討会や周辺地域との意見交換会を開催。
令和6年8月	検討会から市長に中間報告。
令和6年9月～ 10月	広報特別号の発行（意見募集） 無作為抽出による市民会議を開催（全市的な合意形成）
令和6年11月	第9回検討会 ⇒ 継続審議となる
令和7年2月	第10回検討会（最終）を開催予定

2 解消策の検討状況

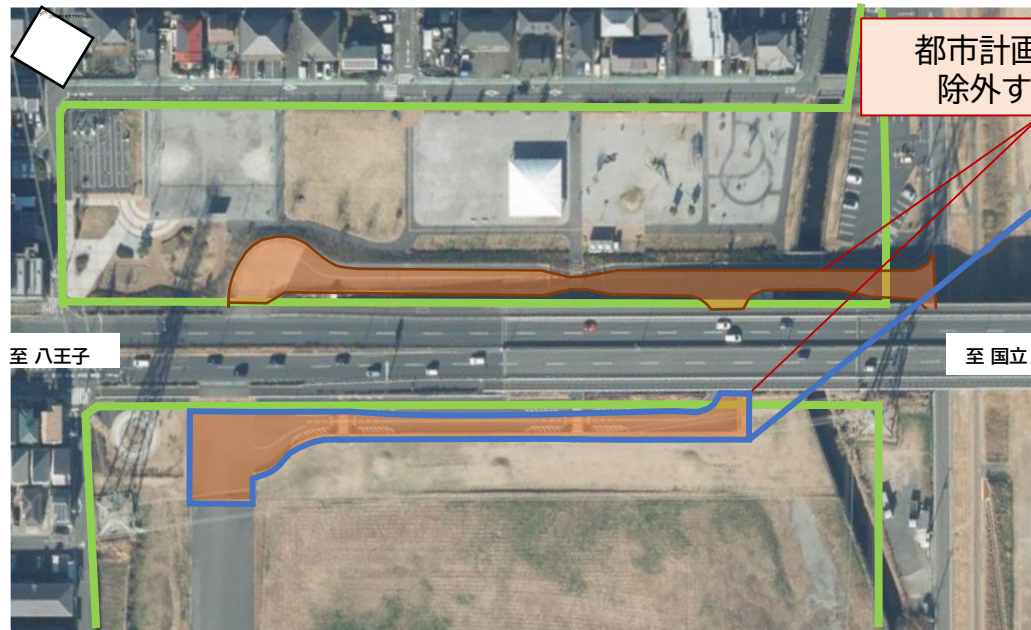
	①搬入路の北側への集約立体化案			②現状の南北搬入路の残置活用案		
略図						
主な特徴	<ul style="list-style-type: none">・公園利用可能な面積が増加・車両と歩行者動線の分離ができ、安全性が増す・交通誘導員の設置箇所の減少が可能・日野市の所有地のみで解消策の実施が可能			<ul style="list-style-type: none">・公園利用可能面積が縮小・車両と歩行者動線が交差・交通誘導員の配置は現状のまま・南側搬入路は、東京都からの借用が必要 ※公園と広場を分断するごみ搬入路が存在し続けるマイナス面もあります		
総費用 (※20年間想定)	約10.6億円	整備費用	約6億円	約10.4億円	整備費用 なし	
		必要経費 約4.6億円	橋梁維持管理 交通誘導員等		必要経費 約10.4億円	維持管理 交通誘導員等
公園利用可否 面積	公園利用可 約3,850㎡	新規橋梁下部	約 320～ 480㎡	公園利用可 約140㎡	横断歩道部 約100～175㎡	
	公園利用不可 約2,130㎡	高架化部分	約1,080～1,620㎡			
		南側搬入路部	約2,100㎡			
南北の往来	南北の自由通行が可能			交通誘導員によるものになり、制約が継続		
収集車の 通行ルート	国分寺市、小金井市の搬入ルート及び 日野市の搬出ルートの変更が必要			ルートの変更はない		
工事時の影響	迂回路が必要、施工時は排ガス・騒音が発生			なし		
都市計画変更	北側搬入路部分は北川原公園から除外する 都市計画変更が必要			南北両側の搬入路部分を北川原公園から除外する 都市計画変更が必要		

2 都市計画公園の変更

都市計画変更の手続き

第9回検討会資料 抜粋

解消案①、②のどちらを選定した場合でも、当面、南北両側の搬入路を使用する必要がある
→ **南北の搬入路部分を都市計画公園区域から外す都市計画変更の手続きを開始する**



都市計画変更後、解消案①の場合は新規の施設整備完了後に再度都市計画変更を行い、南側の搬入路部分を都市計画公園に戻す

- ・ 広報ひの特別号にて意見募集
- ・ 市民会議での討議

当面の違法性解消のための都市計画変更に対する反対意見等はなし
→ **都市計画変更の手続きを開始する**

【都市計画変更までのスケジュール案】

令和6年12月より事務手続きを開始

順調に行けば令和7年5月をめぐりに都市計画審議会に諮問